

首都圏
だより

親睦を深める出席者



卒業生ら120人交流

「八戸学院関東の集い」が18日、東京都内で開かれた。学校法人光星学院（法官新一理事長）が運営する大学や高校の卒業生ら約120人が参加し、相互に交流を深めた。

冒頭、法官理事長は「光星学院は来年、60周年」とアピールし、今後も教育環境の整備などに力を入れる考えを強調。今春の卒業生を代表し、村居広さん＝八戸学院野辺地西高卒＝が「高校時代に培った協調性をもって社会でも頑張りたい」と抱負を披露した。

出席者は記念撮影をしたり、情報交換したりと親睦を深め、同窓会の充実や母校の発展に向けた決意を新たにしていた。

（上野貴裕）

八戸学院
関東の集い